

平成27年3月期 第2四半期決算参考資料

1. 連結業績の推移

連結業績

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第2四半期実績	平成27年3月期 第2四半期実績	前期比	平成27年3月期 通期予想
売上高	1,672	1,650	△1.3%	3,486
売上総利益	663	704	6.3%	1,417
（売上総利益率）	（39.6%）	（42.7%）	3.1pt	（40.7%）
（販売管理費率）	（31.3%）	（33.2%）	1.9pt	（34.2%）
営業利益	139	157	12.6%	224
（営業利益率）	（8.3%）	（9.5%）	1.2pt	（6.4%）
経常利益	158	185	16.7%	216
当期純利益	123	118	△3.9%	151

国内海外別売上高 連結

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第2四半期実績	平成27年3月期 第2四半期実績	前期比	平成27年3月期 通期予想
国内売上	977	1,018	4.2%	2,003
海外売上	695	632	△9.1%	1,482
計	1,672	1,650	△1.3%	3,486

注）上記海外売上区分に属する主な国：アメリカ、カナダ、中華人民共和国、オーストラリア、イギリス

研究開発費・設備投資

（単位：百万円）

	平成26年3月期 第2四半期実績	平成27年3月期 第2四半期実績	前期比	平成27年3月期 通期予想
研究開発費	133	139	3.9%	293
設備投資額	370	309	△16.4%	818
減価償却実施額	28	52	85.9%	120

その他

	平成26年3月期 第2四半期実績	平成27年3月期 第2四半期実績	前期比	平成27年3月期 通期予想
為替レート（1US\$）	98.87円（平均）	103.03円（平均）	—	101.00円（期末）
為替レート（1£）	152.50円（平均）	172.73円（平均）	—	172.00円（期末）
従業員数	159名（期末）	183名（期末）	15.1%	—
臨時従業員数	78名（平均）	76名（平均）	△2.6%	—

【ご注意】本資料は発表済の決算内容や業績予想について補足的に説明するものでありますが、今後の業績については様々な要因により予想と異なる可能性があります。

2. 連結業績の概要

前年同期比で売上高が1.3%の減収、営業利益および経常利益は各々12.6%、16.7%の増益、四半期純利益は3.9%の減益となりました。詳細につきましては第2四半期決算短信も合わせてご覧ください。

① 売上高について

前年同期比 1.3%の減収

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権主導による各種の金融・財政政策等に支えられた企業業績の改善や雇用情勢の回復などから比較的順調に推移する一方、消費税増税前の駆け込み需要の反動や中国および新興国における成長率の鈍化などもあり、先行きは不透明な状況にある中、当社の属するカーアフターマーケットにおきましては、国内で駆け込み需要の反動による新車販売動向の低迷が尾を引く中、用品市場においても比較的高額な商品を中心に低調に推移し引き続き予断を許さない経営環境が続いております。

このような情勢のもと、当社グループでは平成26年1月から市場投入した新製品「EDFC ACTIVE PRO」および「MONO SPORT」の販売の強化と拡大に引き続き注力するとともに、国内海外の各地域における特性に適した各種多様なキャンペーンも継続的におこないました。

その結果、国内では前述の施策が奏功し持ち直しの動きが見られたものの、海外における一部の地域では、政情不安や安価な競合品の影響などによって売上が伸び悩んだことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期と比較して1.3%の減収となりました。

② 営業利益、経常利益について

各々前年同期比 12.6%、16.7%の増益

比較的利益率が高い製品販売構成となったことや経費削減効果、また為替動向の影響などもあって前年同期比較で営業利益および経常利益が増益となりました。

③ 四半期純利益について

前年同期比 3.9%の減益

前期に税務上の繰越欠損金を解消したため、当期においては法人税等が増加したことから前年同期比較で若干の減益となっております。

お問合せ先：

株式会社ティン 管理課（IR担当）

TEL：045（810）5511

【ご注意】本資料は発表済の決算内容や業績予想について補足的に説明するものでありますが、今後の業績については様々な要因により予想と異なる可能性があります。